



# 倉田小だより 6月号

～ つながり いきいき 倉田っ子～

横浜市立倉田小学校



## 欠点も見方を変えればよいところ

～リフレーミング～

副校長 佐藤 直子

ここ数日、夏を思わせるような暑さとなりました。校庭の池では気持ちよさそうなカエルの鳴き声が教室まで聞こえてきています。

以前、学級担任をしていた頃のことです。懇談会で保護者の方にお話をさせていただくときに「お子さんの良いところを教えてください」とよくお願いをしていました。そうお話しすると、半数ぐらいの方は一瞬考え、困ってしまいます。そして「よいところがなかなか見つかりません。欠点ならたくさんあるのですが・・・。」という声が聞こえてきます。大勢の前でお子さんのよいところをお話しするという気恥ずかしさもあるのですが、とっさに、よいところと聞かれると浮かんでこないようです。(半面、欠点はたくさん思いつくようです。)

そこで、ものの見方の視点を変えるリフレーミングという技法を使って、欠点だと思うことをよいところに変えていきたいと思いますと話しました。

例えば

- ・がんこ→意志が強い
- ・飽きっぽい→好奇心が旺盛
- ・あわてんぼう→行動的
- ・マイペース→何事にも落ち着いて取り組む など

欠点ならたくさんあると言っていた保護者の方は、一転、たくさんのお話ししてくれました。(懇談会はその後、お子さん達の「よいところトーク」で盛り上がりました。)

子どもたちには自分のよさに気づくことで、ありのままの自分を肯定的に捉えることができるようになってほしいと願っています。自分が欠点だと思うことでも見方を変えることで物事の受け止め方が変わり、自分のよさにすることができる。そして同じように、友達の良いところにも気づき、友達もありのまま受け入れることができるようになってほしいと思います。私たち教職員も子どもたち一人ひとりのよさに目を向け、そのよさを伸ばすよう支援していきたいと思えます。

◎気温の上昇にともない、感染症対策とともに熱中症対策も行っています。

- ・運動時、暑さ指数(WBGT)が21℃以上の時にはマスクを外すように指導します。
- ・登下校時、人との距離を十分に保つこと、なるべく会話をしないことを指導した上で、マスクを外すように指導します。

引き続き、保護者、地域の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。